

大阪高校体育連盟水泳専門部 競泳水着の取り扱いについて

以下のとおり日本水泳連盟取り扱いと同じになる。

今年度については招集所で腰あたりについてる FINA マークを確認する。競技者は招集所でコールされた際に招集所競技役員にマークを見せる。規定の水着でない場合は泳ぐことはできない。

FINA 承認マーク



審判長・泳法審判及び各コース計時役員・折り返し役員が以下の規定に抵触する水着を確認した場合は、審判長が最終確認した上で失格とする。(特に以下の(2)~(5)についてはレース直前、レース中、レース後に発見されるケースがある)

日本水泳連盟 HP 掲載

国内競技会での競泳水着の取扱いについて(2010/12/8 掲載)

2011年4月1日より

『日本水泳連盟ならびに加盟団体が主催する競技会(公式競技会)と公認された競技会(公認競技会)において着用する水着は下記の通りとする。』

- (1) FINA(国際水泳連盟)の公認した水着を着用する事。
- (2) 重ね着は、禁止する。着用できる水着は一枚のみとする。
- (3) 水着あるいは身体へのテーピングは禁止する。
- (4) 水着への二次加工は禁止する。
- (5) 水着に記載する所属表示は 20c m^2 以内とする。